



最高学位 (博士又は修士)	種 類	取得大学	取得年月
	博士又は修士	〇〇大学 (〇〇第〇〇〇〇号)	昭和55年3月
学位論文名	〇〇〇〇〇〇に関する研究		
<p>【主な研究（活動）歴】</p> <p>会社等でのプロジェクトおよび研修形態等を現在の状況を含めて記載すること。 (必要に応じ、枠を拡大して記載してください。)</p>			
<p>【その他特記すべき事項】</p> <p>社会における活動状況、著書、学術論文、表彰、資格、特許・実用新案等、その他特記すべき事項があれば記載すること。(必要に応じ枠を拡大して記載し、記載事項がない項目は適宜削除してください。)</p> <p>『社会における活動状況』  平成 2年 4月～平成 3年 3月 〇〇法人〇〇〇産業技術開発〇〇審査委員会委員  平成 8年10月～平成10年 9月 〇〇県〇〇技術アドバイザー  平成10年 4月～ 〇〇市〇〇〇〇審議会委員</p> <p>『著書』  (1) 岩手次郎, <u>盛岡太郎</u>, 一関九郎他: 情報システムの〇〇,  (pp. 6-24 担当), 〇〇書店, 1993</p> (2) <u>盛岡太郎</u> , 岩手次郎, 一関九郎, 花巻賢治: 電子計算機〇, (pp. 130-155 担当), 〇〇書店, 2000			
<p>氏名の表記は、基本的には以下の記載例を推奨フォーマットとする。</p> <p>【学術論文】  (1) <u>船崎健一</u>, 加藤能規, 剥離泡を伴う翼面境界層に及ぼす静止円柱後流通過の効果, 日本機械学会論文集 (B編)<sup>1)</sup>, 68巻672号, pp. 2216-2224, 2002  (2) <u>Funazaki, K.</u>, Kawabata, H. and Nakata, R., Studies on double flow-control devices for improving film effectiveness of round shape cooling holes, J. Turbomachinery<sup>2)</sup>, Vol. 135, No. 4, pp. 345-352, 2015  (3) Kawabata, H., <u>Funazaki, K.</u>, Suzuki, Y., Tagawa, H. and Horiuchi, Y., Improvement of Turbine Vane Film Cooling Performance by Double Flow-Control Devices, J. Turbomachinery<sup>2)</sup>, Vol. 138, No.11, 111005 (9 pages), 2016</p> <p>但しフォーマットの一部変更 (例えば <u>Funazaki, K.</u> や <u>K. Funazaki</u> など) については、個人調書の中で統一されていれば差し支えない。</p>			
<p>『学術論文』  (1) <u>盛岡太郎</u>, 花巻賢治: 〇〇〇〇〇〇の〇〇行列による解析と合成,  電子〇〇学会論文誌 C, 51-C 巻 4 号, pp. 146-153, 1980</p> (2) <u>盛岡太郎</u> , 花巻賢治: 〇〇〇〇〇可換半群による〇〇〇〇定理と〇〇〇〇集合の特性化, 電子〇〇学会論文誌 C, 52-C 巻 10 号, pp. 626-632, 1981			

ページ数が確認できない場合は、DOI・URLなど、該当箇所を識別できる情報を記載する。

『表彰』

- (1) 化学工学会論文賞：〇〇〇〇に関する研究、化学工学会、1999
- (2) 〇〇〇賞：

『資格』

弁護士、弁理士、技術士、技能士、計量士、建築士等公的機関から出された資格や称号。

『特許・実用新案』

審査請求、出願したものを全て含む。